

鋸南町総合計画

概要版

基本構想 2021 ▶ 2030

前期基本計画 2021 ▶ 2025

千葉県 鋸南町

ごあいさつ

鋸南町長
白石 哲也



現在、我が国において、少子高齢化やグローバル化、デジタル・トランスフォーメーションなどデジタル化の進展に加え、地球規模での環境問題の深刻化や未曾有の感染拡大をもたらしている新型コロナウイルス感染症による影響など、暮らしを取り巻く環境は大きく変容しています。

また、令和元年房総半島台風や東日本台風に象徴されるように自然災害も激甚化・頻発化しており、「安全・安心」への意識がこれまで以上に高まっています。

さらに、働き方や暮らし方、考え方が多様化している中で、これからも持続可能な発展を遂げていくため、本町においても様々な課題に時機を逸することなく的確に対応し、新しい価値を創造することが必要です。

このような背景を踏まえ、令和3年度から令和12年度までの10年間のまちづくりの方向性を定める鋸南町総合計画を策定いたしました。新たな総合計画では、10年後の将来像を平成23年に策定した総合計画で目標としてきた「みんなでつくる 三ツ星のふるさと・鋸南」を継承し、今後もその実現に向け、町民の皆様とともに、住んでよし、働いてよし、訪れてよしの「三ツ星のふるさと」づくりに取り組んでまいります。

とりわけ平成27年に開業した「都市交流施設・道の駅保田小学校」を拠点に観光の振興を通じた地方創生を推進しているところですが、今後は隣接する幼稚園を活用した施設整備により都市との交流機能の強化を図り、さらなるにぎわいの創出や関係人口の拡大を図ってまいります。

本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました総合計画審議会委員、総合計画策定懇話会委員をはじめ、まちづくりアンケートにご協力いただいた多くの皆様方に対し、心からお礼申し上げます。

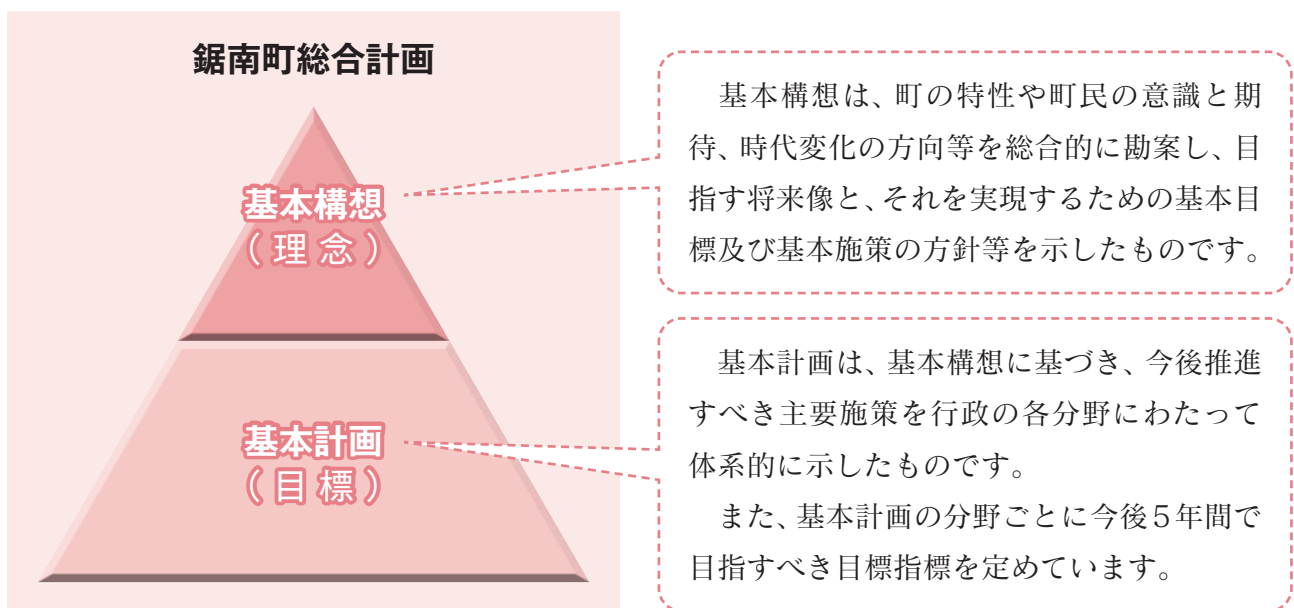
結びに、町民の皆様の参画と協働のもと、本計画の着実な推進に全力を傾注してまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

計画策定の背景と目的

継続的かつ発展的なまちづくりを推進していくために、次の10年間を見据えた町の基本指針となる鋸南町総合計画(2021～2030)を策定し、健全財政の維持と住民福祉の向上に向けて、町政運営を行っていくこととします。

計画の構成と期間

(1) 計画の構成



基本計画に掲げた「施策」を推進するための事業については、過疎地域自立促進特別措置法に基づく「鋸南町過疎地域自立促進計画」として別に定めるものとします。

(2) 計画期間

計画期間は、基本構想を10年間、基本計画を前期・後期各5年間とします。ただし、必要に応じて修正するものとします。

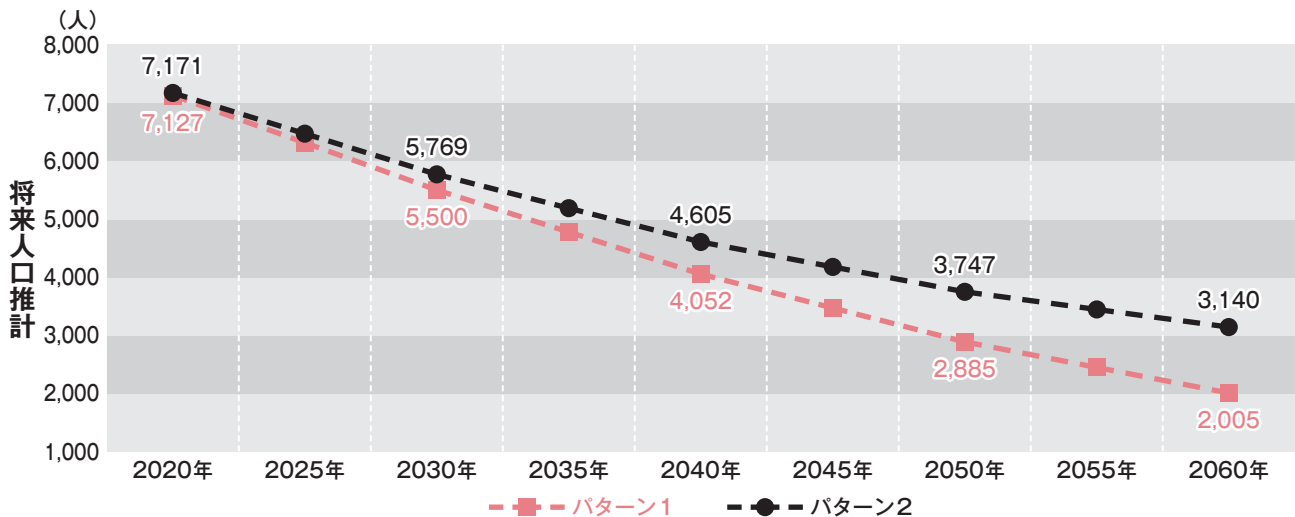
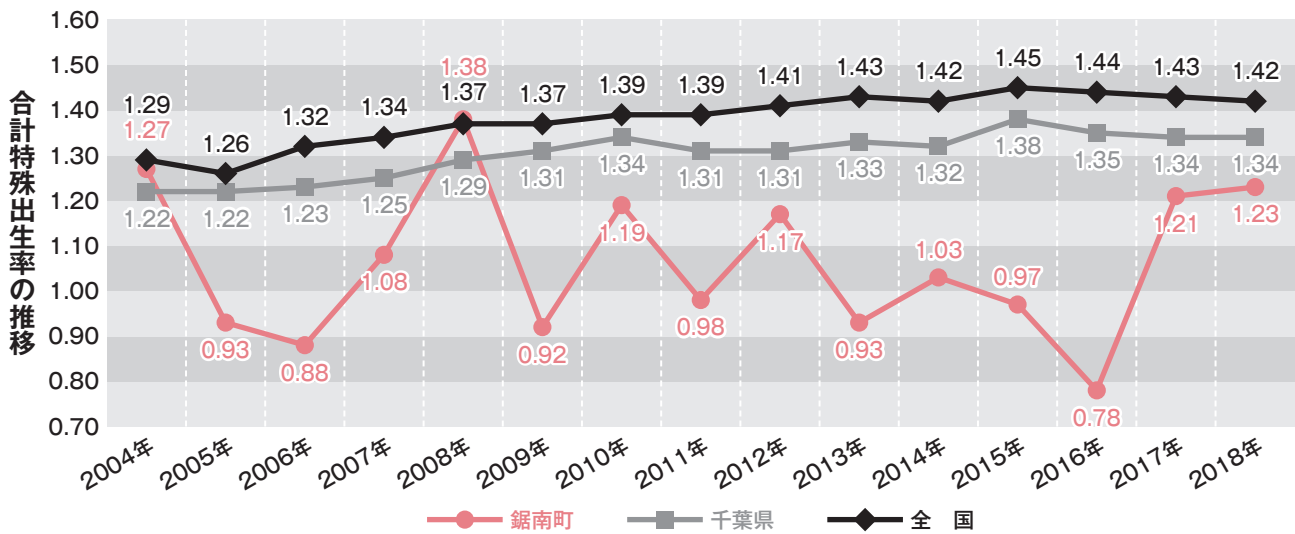


人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という。）の「日本の地域別将来推計人口」によると、本町の人口は今後減少傾向で推移していくことが見込まれ、約20年後の2040年には総人口が4,052人になることが予測されています。

各種人口減少対策を講じていくことで、将来展望を下図のように定め、推計された将来人口の実現を目指します。

推計パターン	仮定条件
パターン1 (社人研推計準拠)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出生の仮定 2015年の子ども女性比の傾向が継続する。 ○ 移動の仮定 「2010年→2015年」の傾向が継続する。
パターン2 (町の目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出生の仮定 合計特殊出生率が、2030年に1.80、2040年に2.07（人口置換水準）まで上昇し、その後2.07で推移する。 ○ 移動の仮定 2020年以降、移動（純移動率）が徐々に縮小し、2040年以降ゼロ（均衡）で推移する。



鋸南町の特性と課題

特 性

①立地優位性

本町は、東京都心まで約80分で行けます。町内には2つの高速道路ICがあり、鉄道駅も2つあります。自然が豊かで山や海に囲まれ、夕日の映える海に浮かぶような富士山は絶景です。都心に暮らさなくても、豊かな自然に囲まれ、温暖な気候の中、海や山の幸を食べられる心がうるおう立地特性を有しています。

②小さいからこそそのきめ細かいまちづくり

本町は県内でも6番目に人口が少ない(令和3年1月1日現在)7,000人程度の小さな町です。しかし、だからこそ住民と役場の距離が近く、比較的きめ細かな相談や支援ができています。子どもを持つ保護者からの声でできた中央公民館の「子育て広場」や小学生からの提案でできた「赤ちゃんの駅」などはその代表例です。

小さいからこそできる住民とともに進めるまちづくりを実感できます。

課 題

①少子高齢化の及ぼす影響

少子高齢化が進むことによって、学校のクラスの数が減ったり、高齢者が担ってきた農業や地域組織が衰退したり、直接的な影響が進むことが予想されます。

また、間接的にも、町税の減収につながることによって道路整備や公共施設の整備、様々なサービスの提供が縮小されていくことにもつながりかねません。少子高齢化の影響を深刻に捉え、住民とともに対策を講じていく必要があります。

②地域経済基盤の確立

本町には大きな事業所はあまり立地しておらず、農水産業を基幹産業として発展してきました。こうした第1次産業は担い手が減少しています。活気のある地域経済基盤を築いていくためには、多くの人々が消費し、お金が動く経済活動が活発になる必要があります。そのために、道の駅保田小学校や商店街、観光など、本町で消費する仕組みの構築が求められます。

③町内のあらゆる場面での協力・連携の必要性

私たちの町は、小さいながらも様々な団体があります。経済団体や福祉を担う団体、地域をつくる団体などです。こうした様々な団体や個人が、もっともつとつながって、町に活力を生み出すような取組をとともに行っていくことが必要です。ふるさと鋸南町をもっと住みやすく、愛する人が増えるようにしていきたいと思えます。

鋸南町のこれから（将来像）

2030 まちの将来像

「みんなでつくる 三ツ星のふるさと・鋸南」

里山

里海

里愛



三ツ星のふるさと・鋸南

私たちのふるさと鋸南町は、風光明媚な海と山に囲まれ、温暖な気候に恵まれた町です。

先人は漁師になったり、土地を耕したりして、この自然の恵みを楽しんできました。

ここで生まれ、育つことは、魚や米、野菜など、地元でとれたものを食し、美しい風景を毎日のように眺め、訪れてくる人を迎え入れ、生活を楽しんできました。

10年後のまちの将来像は、平成23年に策定した鋸南町総合計画で定めた「みんなでつくる 三ツ星のふるさと・鋸南」を継承することとします。

今、私たちの町は、これまでにない速さで人口が減っています。それに伴い、少子化や高齢化が進んでいます。

ふるさと鋸南町を子どもや孫に紡ぎ続けてもらうために、にぎわいを取り戻すために、ともに手を携え、みんなでまちづくりを行い、「里山」を彩り、「里海」に根ざし、「里愛」で結びつく「三ツ星のふるさと」を創っていきます。

できる人ができる範囲で、驕らず、前向きに、尊重しあって、共にまちづくりを進めましょう。

前期基本計画

「みんなでつくる
三ツ星のふるさと・鋸南」

基本目標 1 :

支えあい安心育む
福祉のまち

- ①地域福祉
- ②健康づくり
- ③保険・年金・医療
- ④子ども・子育て
- ⑤高齢者・介護
- ⑥障害者

基本目標 2 :

学びの意欲湧く
教育のまち

- ⑦学校教育
- ⑧青少年育成
- ⑨生涯学習・スポーツ
- ⑩地域間交流
- ⑪文化・芸術
- ⑫人権・多文化共生・消費者保護

基本目標 3 :

活気あふれる
産業のまち

- ⑬農林業振興
- ⑭水産業振興
- ⑮商工業振興
- ⑯観光振興
- ⑰雇用対策と就労支援

基本目標 4 :

利便性の高い
生活しやすいまち

- ⑱土地利用
- ⑲道路・橋梁
- ⑳公共交通
- ㉑住宅
- ㉒上水道
- ㉓消防
- ㉔防災
- ㉕防犯・交通安全

基本目標 5 :

豊かな自然を守る
環境のまち

- ㉖廃棄物・リサイクル
- ㉗自然環境・エネルギー

基本目標 6 :

創意工夫の
住民主役のまち

- ㉘広報・広聴
- ㉙健全財政
- ㉚行政改革・人材育成
- ㉛協働のまちづくり
- ㉜情報化の推進
- ㉝広域行政

基本目標1：支えあい安心育む福祉のまち

①地域福祉

5年間の取組方針	地域での見守り・支えあい活動が活発に行われ、誰もが安心して暮らしていけるまちづくりを推進します。
主要な施策	1. 有償ボランティアによる支援 2. 互助の再構築

②健康づくり

5年間の取組方針	健康寿命をのばし、心身ともに誰もが安心して生活できる社会を目指します。
主要な施策	1. 健康寿命の延伸につながる環境づくり 2. 若年層を対象とした特定健診の実施 3. 心の健康までを含めたプランづくり

③保険・年金・医療

5年間の取組方針	町民誰もが安心して医療サービスを受けられる環境を整備し、安定した保険・年金制度の運営を目指します。
主要な施策	1. 国民健康保険制度の適正運営 2. 後期高齢者医療制度の適正運営 3. 国民年金事業の適正運営 4. 医療体制の充実

④子ども・子育て

5年間の取組方針	ともに支えあい、次代の担い手をみんなで育むことで、子どものより良い育ちを実現します。
主要な施策	1. 子育て支援サービスの充実 2. 地域子育て支援の推進 3. 子どもにやさしいまちづくり 4. 子育て世代への包括的な支援

⑤高齢者・介護

5年間の取組方針	誰もが自身の健康状態に気を付け、要介護状態にならず、住み慣れた地域で自立して生活できるようにします。
主要な施策	1. 自身の状態把握 2. 自宅でも取り組めるように

⑥障害者

5年間の取組方針	地域の理解を深めながら、障害者一人ひとりが地域の中で安心して生活し、活動できる環境を作ります。
主要な施策	1. 地域での生活支援 2. 社会参加と就労支援

基本目標2：学びの意欲湧く教育のまち

⑦学校教育

5年間の取組方針	健やかで生きる力を持ち、郷土に愛着と誇りを思っ学び続ける子どもを育みます。
主要な施策	1. 学校保健の推進 2. 幼児教育・学校教育の充実 3. 教育環境の充実

⑧青少年育成

5年間の取組方針	子どもたちの健全育成を地域社会で支える町を目指します。
主要な施策	1. 町民会議活動の充実 2. 青少年育成団体活動の推進 3. 自然を活用した体験活動の推進

⑨生涯学習・スポーツ

5年間の取組方針	魅力ある生涯学習・スポーツの提供による生きがいづくりを目指します。
主要な施策	1. 生涯学習の内容充実 2. 気軽に集まり、学べる場 3. 気軽なスポーツの提案

⑩地域間交流

5年間の取組方針	魅力ある情報発信、交流事業により交流人口の増加を目指すとともに、災害時における協力体制を整備します。
主要な施策	1. 友好都市との交流の推進 2. 災害時応援協定の見直し及び支援体制づくり 3. 包括協定の締結に向けた取組

⑪文化・芸術

5年間の取組方針	地域文化の発信、活用により、鋸南町を歴史・文化芸術の町として位置づけます。
主要な施策	1. 記念館事業の推進 2. 地域文化の推進 3. 地域人材の育成

⑫人権・多文化共生・消費者保護

5年間の取組方針	一人ひとりの人権が尊重され、安心した社会生活を送れるような、共生社会の構築を目指します。
主要な施策	1. 啓発活動の推進 2. 在住外国人との交流推進 3. 男女共同参画の推進 4. 安心・安全に関する情報提供

基本目標3：活気あふれる産業のまち

⑬農林業振興

5年間の取組方針	意欲ある担い手と地域が連携することにより、農地が保全され、良質な農産物が安定的に生産されることを目指します。
主要な施策	1. 集落営農による農地保全 2. 多様な担い手等の育成、確保 3. 有害鳥獣対策の推進 4. 森林環境の整備

⑭水産業振興

5年間の取組方針	安全・安心・高品質の漁業資源を安定的に漁獲し、付加価値を高めて出荷・販売するとともに、直接消費者に販売します。
主要な施策	1. 就業支援 2. つくり育てる漁業の推進 3. 漁港施設の整備

⑮商工業振興

5年間の取組方針	意欲のある商工業者が活躍し、多様な働き方が実現できるまちを目指します。	
主要な施策	1. 多様なビジネスモデルの展開	2. 後継者の問題

⑯観光振興

5年間の取組方針	地域の魅力を向上させ、観光客の増加による地域の賑わいの増加を目指します。	
主要な施策	1. 道の駅を核とした観光振興	2. 観光のための周遊ルートの確立
	3. 様々な手段を用いたプロモーションの推進	

⑰雇用対策と就労支援

5年間の取組方針	多彩なビジネスモデルの開拓により、定住・移住につながる雇用拡大とともに、新しい活躍の場所の増加を目指します。	
主要な施策	1. 定住施策と一体となった雇用・就労の促進	

基本目標4：利便性の高い生活しやすいまち

⑱土地利用

5年間の取組方針	未利用地の活用を推進し、美しい農山漁村の風景を維持していきます。	
主要な施策	1. 無秩序な開発の抑制	2. 未利用地の適切な運用
	3. インターチェンジ周辺の再開発	

⑲道路・橋梁

5年間の取組方針	住民や観光客が快適に利用できる交通基盤を目指します。	
主要な施策	1. 広域的な道路整備促進	2. 国道・県道の整備促進
	3. 橋梁・トンネルの計画的な修繕	4. 町道の維持管理

⑳公共交通

5年間の取組方針	子どもから高齢者まで快適に利用できる公共交通網を整備します。	
主要な施策	1. 公共交通の利用促進	2. 二次交通の拡充

㉑住宅

5年間の取組方針	空き家・空き店舗の利活用を図るとともに、外部に町の魅力を伝え、移住・定住を促し、活力ある町を目指します。	
主要な施策	1. 定住の促進・生活環境の向上	2. 特定空き家対策
	3. 住環境の整備	
	4. 空き家バンクの活用	

㉒上水道

5年間の取組方針	「安心」「安定」「持続」「環境」の4つの基本目標を掲げ、水道事業のさらなる改革・改善を進めていきます。	
主要な施策	1. 水質管理の徹底	2. 水道施設の耐震化の促進
	3. 水道事業経営の効率化	

⑳消防

5年間の取組方針	行政として住民の消防活動への意識を高め、参加を促し、地域ぐるみでの消防活動を行います。	
主要な施策	1. 消防力の充実 3. 消防水利の充実	2. 消防車両・資機材の整備

㉑防災

5年間の取組方針	災害予防体制、危機管理対策、応急体制を強化するとともに、住民の防災意識を高め、災害に備える体制づくりを目指します。	
主要な施策	1. 地域防災の要となる人材の育成 3. 指定避難所・災害対策本部の整備	2. 災害時等の情報収集、情報伝達機能の充実 4. 避難行動要支援者名簿の整備

㉒防犯・交通安全

5年間の取組方針	防犯灯などのハード整備を推進するとともに、地域コミュニティの強化など地域の連携を強めることで、地域で守る体制を推進します。	
主要な施策	1. 防犯対策の推進	2. 交通安全対策

基本目標5：豊かな自然を守る環境のまち

㉓廃棄物・リサイクル

5年間の取組方針	廃棄物の効率的な処理及び減量を行うとともに、積極的にリサイクルを推進し、循環型社会の形成に努めます。	
主要な施策	1. 広域的な廃棄物処理 3. 町内の環境美化活動	2. し尿処理施設の更新 4. 地球温暖化防止対策の推進

㉔自然環境・エネルギー

5年間の取組方針	自然環境に配慮し、持続可能なまちづくりを目指します。	
主要な施策	1. 小型合併浄化槽の推進 3. 住宅用省エネルギー設備の設置促進	2. 谷田浄化槽の更新 4. 脱炭素化の推進

基本目標6：創意工夫の住民主役のまち

㉕広報・広聴

5年間の取組方針	町民が必要とする情報や分かりやすい情報提供により、まちづくり活動を活性化します。	
主要な施策	1. 情報発信力の強化	2. 情報の共有と拡散

㉖健全財政

5年間の取組方針	中長期的に安定的な財政運営を行うため、さらなる基金の積立・確保に努めます。	
主要な施策	1. 事務事業の見直し 3. 公共施設の適正管理	2. 安定的な財源の確保

③⑩行政改革・人材育成

5年間の取組方針	行政組織の効率化と経費削減を行い、行政改革を推進します。	
主要な施策	1. AI、RPA、IoT等の導入 3. ウィズコロナ時代に対応した働き方	2. 職員の定員管理、人材育成

③⑪協働のまちづくり

5年間の取組方針	住民と行政が協働した個性的な地域づくりを行い、自主財源の確保につなげます。	
主要な施策	1. 地域づくり活動の活性化 3. 協働によるまちづくりの推進	2. 豊かなまちづくり寄付金の充実 4. 行政のプラットフォーム・ビルダーとしての役割を構築

③⑫情報化の推進

5年間の取組方針	情報発信の充実、多様化、電子自治体の推進により、町民が町政を身近に感じることができるよう目指します。	
主要な施策	1. 情報化基盤整備の推進 3. オープンデータの推進	2. 電子自治体の推進 4. 情報セキュリティ強化対策

③⑬広域行政

5年間の取組方針	行政サービスの広域化により、業務のスリム化、統一化を図ります。	
主要な施策	1. 行政サービスの広域的な連携と協力	



鋸南町総合計画 2021 ▶ 2030

基本構想・前期基本計画【概要版】

令和3年3月

鋸南町

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458

TEL 0470-55-4801 FAX 0470-55-1342